2020/9/27

認定記録会・変更内容 WEB説明会

公益社団法人
日本トライアスロン連合（JTU)
作成：情報戦略・医科学委員会 森谷 直樹

1. 認定記録会新基準における３つの見直し

年齢区分のダブルスタンダード（学年/ITU）解消

国際基準化(12/31付け年齢)

ポスト東京2020・SSP/MRを見据えた距離設定（16歳以上）

ジュニアからエリートまでの比較検討（タテ・ヨコ）可能な距離設定

高速化への対応（全カテゴリー）

幅広い級認定による動機付け（全カテゴリー）

エリートからエイジまで同軸化（16歳以上）

国際競技力準拠（16歳以上）

全国大会参加標準記録準拠（13-15歳、11・12歳）

2. 年齢 / 距離の変更点

【年齢】		【距離】	
旧基準	新基準	旧基準	新基準
16歳以上	16歳以上	Swim 400m Run 5,000m	Swim 400m Run 3,000m
16 - 19歳		Swim 400m Run 3,000m	
12 - 15歳	13 - 15歳	Swim 400m Run 1,500m	←
小学５・６年	11 - 12歳	Swim 200m Run 1,000m	←
小学３・４年 男女	９・10歳 男女	Swim 100m Run 800m	←
小学１・２年 男女	７・８歳 男女	Swim 50m Run 400m	←

3. 標準記録の変更点

1) 16歳以上 (Swim400m / Run3,000m)

【１級】

・海外現役TOP選手のスイム・ランベストタイム（表１）を調査し、それぞれの１位を設定
→スイムは旧基準の方が速いためタイム維持

【1～30級】

・エリート・ジュニア想定級
・1級のタイムに1.5%ずつ加算

【31～50級】

・エイジ想定級
・30級のタイムにスイム11秒・ラン21秒ずつ加算
・従来よりも幅広い選手に級認定ができるよう50級まで設定

表1. 海外選手ベストタイム

	男子		女子	
	Swim	Run	Swim	Run
１位	Richard VARGA (SVK)	Alex YEE (GBR)	Anastasia GORBUNOVA (RUS)	Beth POTTER (GBR)
	03:52.62	08:00.10	04:19.10	08:53.94

3. 標準記録の変更点

2) 13 - 15歳 (Swim400m / Run1,500m)

【スイム】

・全国中学校水泳競技大会参加標準記録
（14歳/400mFr/短水路）に最も近い
16歳以上新タイムのスイムタイムを１級に設定

全国中学標準記録

自由形・400m

年齢	男子		女子	
	短水路	長水路	短水路	長水路
13歳	4:12.05	4:15.81	4:25.11	4:29.19
14歳	4:04.48	4:09.49	4:23.04	4:26.41
15～16歳	3:56.21	4:01.59	4:17.98	4:21.42
ＣＳ	3:52.86	3:59.63	4:16.66	4:20.55

新タイム（16歳以上男子）

級	Swim (400m)	Run (3,000m)	Swim + Run
1	03:50.00	08:00.10	11:50.10
2	03:53.45	08:07.30	12:00.75
3	03:56.90	08:14.50	12:11.40
4	04:00.35	08:21.70	12:22.05
5	04:03.80	08:28.91	12:32.71
6	04:07.25	08:36.11	12:43.36
7	04:10.70	08:43.31	12:54.01
8	04:14.15	08:50.51	13:04.66
9	04:17.60	08:57.71	13:15.31
10	04:21.05	09:04.91	13:25.96
11	04:24.50	09:12.11	13:36.61

新タイム（16歳以上女子）

級	Swim (400m)	Run (3,000m)	Swim + Run
1	04:13.00	08:53.94	13:06.94
2	04:16.80	09:01.95	13:19.75
3	04:20.59	09:09.96	13:30.55
4	04:24.38	09:17.97	13:42.35
5	04:28.18	09:25.98	13:54.16
6	04:31.97	09:33.99	14:05.96
7	04:35.77	09:41.99	14:17.76
8	04:39.56	09:50.00	14:29.56
9	04:43.36	09:58.01	14:41.37
10	04:47.15	10:06.02	14:53.17
11	04:50.95	10:14.03	15:04.98

3. 標準記録の変更点

2) 13 - 15歳 (Swim400m / Run1,500m)

【ラン】

・全国中学校陸上競技大会および全国JOCジュニアオリンピックカップの参加標準記録のうち、速い方のタイムを１級に設定

【共通】

・従来より幅広い選手に級認定ができるよう、1級のタイムに３％ずつ加算しながら20級まで設定

全国中学標準記録

21　標準記録　［追い風参考記録は対象としない］

男　子（13 種目）		女　子（10 種目）	
種　目	標準記録	種　目	標準記録
100m	11秒20	100m	12秒53
200m	22秒75	200m	25秒80
400m	51秒60		
800m	2分00秒50	800m	2分16秒50
1500m	4分08秒50	1500m	4分38秒00
3000m	8分57秒00		

全国JO標準記録

第５０回　ジュニアオリンピック陸上

期日　2019年10月11日～10月13日（川崎：等々力陸上競技

実施種目と参加標準記録

区分	男子 種目		女子 種目	
A（高校１年）２００４年1月１日生～２００４年４月１日生	100m	10.90	100m	12.30
	200m	22.40	200m	25.40
	3000m	8：45.00	3000m	9：50.00
	110mH (0.914m/9.14m)	14.40	100mH (0.762m/8.00m)	14.30
	★(0.991m/9.14m)	14.90	★(0.762m/8.50m)	14.60
	走高跳	1m91	走高跳	1m63
	砲丸投 (5.000kg)	14m50	砲丸投 (2.721kg)	13m80
			★(4.000kg)	11m20
A（中学３年）２００４年４月２日生～２００４年１２月３１日生	100m	10.90	100m	12.30
	200m	22.40	200m	25.40
	3000m	8：45.00	3000m	9：50.00
	110mH (0.914m/9.14m)	14.40	100mH (0.762m/8.00m)	14.30
	★(0.991m/9.14m)	14.90	★(0.762m/8.50m)	14.60
	走高跳	1m91	走高跳	1m63
	砲丸投 (5.000kg)	14m50	砲丸投 (2.721kg)	13m80
			★(4.000kg)	11m20
B ２００５年１月１日生～２００５年１２月３１日生	100m	11.20	100m	12.50
	1500m	4：08.50	1500m	4：36.00
	110mH (0.914m/9.14m)	15.00	100mH (0.762m/8.00m)	14.35
	走幅跳	6m35	走幅跳	5m35
	砲丸投 ★(4.000kg) (5.000kg)	14m50 13m00	砲丸投 (2.721kg)	12m45
C ２００６年１月１日生～２００７年４月１日生 ※中学１年生の早生まれ含む	100m	11.62	100m	12. 65
	1500m	4：22.00	800m	2：18.50
	走幅跳	5m80	走幅跳	5m00
A・B・C 共通 ※高校1年は含まない	円盤投 (1.500kg)	39m00	円盤投 (1.000kg)	34m00
	ｼﾞｬﾍﾞﾘｯｸｽﾛｰ (0.300kg)	1名	ｼﾞｬﾍﾞﾘｯｸｽﾛｰ (0.300kg)	1名
	4×100mR	1チーム	4×100mR	1チーム

★は本競技会で採用する規格

＊学年と生まれ年が相違している場合は生まれ年に該当する区分にエントリーすること

＊電気計時とする。

3. 標準記録の変更点

3) 11・12歳 (Swim200m / Run1,000m)

【スイム】

・全国JOCジュニアオリンピックカップ参加標準記録（11歳/200mFr/短水路）を１級に設定

全国JO標準記録

自由形・200m

年齢	男子		女子	
	短水路	長水路	短水路	長水路
11歳	2:11.53	*2:14.05	2:13.93	2:15.46
12歳	2:05.83	2:08.00	2:10.88	2:11.47
13歳	1:58.69	*2:01.84	2:06.49	2:08.79
14歳	1:55.36	1:58.50	2:05.40	2:07.42
15～16歳	1:51.99	1:54.61	2:03.01	2:05.28
ＣＳ	1:50.32	1:53.08	2:02.63	2:04.57

3. 標準記録の変更点

3) 11・12歳 (Swim200m / Run1,000m)

【ラン】

・対象年齢での全国大会参加標準記録が存在しない
→13-15歳新タイムのランタイムを基準に、各種エビデンスを参考に距離と年齢に応じてタイムを変換し１級に設定（図１）

【共通】

・従来より幅広い選手に級認定ができるよう、1級のタイムに5%ずつ加算し19級まで設定

・20級は完泳・完走として設定

図1. 13-15歳新タイムから1,000mタイムの算出方法

	1,500m	1,000m	800m	400m
男子13-15歳 04:08.50	04:08.2	—	02:01.0	00:55.0
	04:12.7	02:37.53	02:03.2	00:56.0
女子13-15歳 04:36.00	04:35.3	—	02:14.2	01:01.0
	04:39.8	02:54.96	02:16.4	01:02.0

Jack Daniels.(2005). Daniels Running Formula-3rd Editionより

男子 02:37.53 × 1.15 (13-15歳→11・12歳換算)
=**03.01.16**

女子 02:54.96 × 1.15 (13-15歳→11・12歳換算)
=**03.21.20**

3. 標準記録の変更点

4) ９・10歳 (Swim100m / Run800m)、７・８歳 (Swim50m / Run400m)

【スイム】

・９・10歳：日本水泳連盟水泳資格級9歳男女11級タイムの平均を1級に設定

・７・８歳：日本水泳連盟水泳資格級8歳以下男女11級タイムの平均を1級に設定

男子9歳

自由形50～200m

資格級		50m	100m	200m
AA	15	29.18	1:03.51	2:17.27
	14	29.62	1:04.47	2:19.34
	13	30.07	1:05.43	2:21.41
	12	30.51	1:06.39	2:23.48
	11	30.95	1:07.36	2:25.54

女子9歳

自由形50～200m

資格級		50m	100m	200m
AA	15	29.59	1:05.39	2:20.33
	14	29.99	1:06.36	2:22.37
	13	30.40	1:07.33	2:24.42
	12	30.80	1:08.30	2:26.47
	11	31.20	1:09.27	2:28.51

男子8歳以下

自由形50～200m

資格級		50m	100m	200m
AA	15	30.95	1:07.36	2:25.54
	14	32.18	1:10.01	2:31.07
	13	33.40	1:12.66	2:36.61
	12	34.63	1:15.31	2:42.14
	11	35.85	1:17.96	2:47.67

女子8歳以下

自由形50～200m

資格級		50m	100m	200m
AA	15	31.20	1:09.27	2:28.51
	14	32.41	1:11.78	2:33.82
	13	33.61	1:14.28	2:39.13
	12	34.82	1:16.79	2:44.44
	11	36.03	1:19.30	2:49.75

3. 標準記録の変更点

4) ９・10歳 (Swim100m / Run800m)、７・８歳 (Swim50m / Run400m)

【ラン】

・全国大会参加標準記録が存在しない
→JTU認定記録会新タイム13-15歳のランタイムを基準に、各種エビデンスを参考に距離と年齢に応じてタイムを変換し１級に設定（図２）

【共通】

・従来より幅広い選手に級認定ができるよう、1級のタイムに5%ずつ加算し19級まで設定

・20級は完泳・完走として設定

図2. 13-15歳新タイムから800m/400mタイムの算出方法

	1,500m	1,000m	800m	400m
男子13-15歳 04:08.50	04:08.2	–	02:01.0	00:55.0
	04:12.7	–	02:03.2	00:56.0
女子13-15歳 04:36.00	04:35.3	–	02:14.2	01:01.0
	04:39.8	–	02:16.4	01:02.0

02:01.15　00:55.07

02:14.54　01:01.16

Jack Daniels.(2005). Daniels Running Formula-3rd Editionより

９・10歳800m男女タイム
02:07.84 × 1.20 (13-15歳→9・10歳換算) = **02.33.41**

７・８歳400m男女タイム
00:58.11 × 1.25 (13-15歳→７・８歳換算) = **01.12.64**

補足説明（1）

1) エリート強化指定制度・ITU公式大会JTU出場推薦基準（変更）案

件名：エリート強化指定制度・ITU公式大会JTU出場推薦基準（変更）案
宛先：2020年エリート強化指定選手　回覧：強化関係各位
発信（2020/8/1）：JTUオリンピック対策チームリーダー　中山俊行（代理発信：JTU事務局）

次の制度と基準について、変更を検討しております。

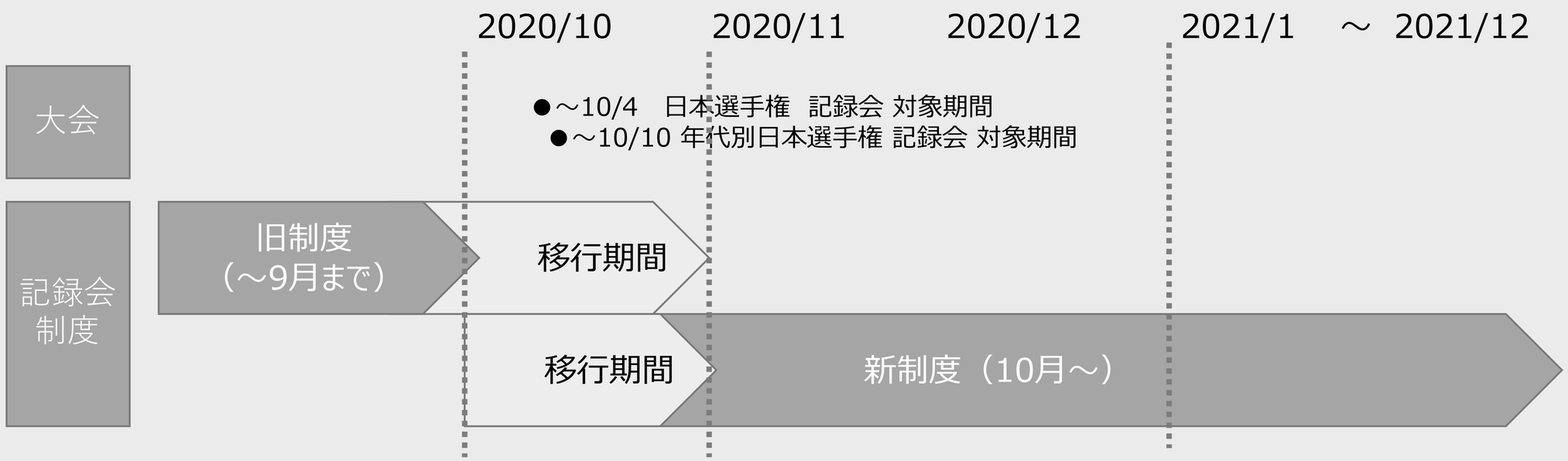
[１] JTUトライアスロン・エリート強化指定制度
https://www.jtu.or.jp/news/2019/12/12/4445/
変更：JTUエリート強化C指定・評価基準からJTU記録会5.5級以上を削除
期間：2020年12月1日から適用（予定）

[２] ITUトライアスロン公式大会JTU出場推薦基準
https://www.jtu.or.jp/news/2019/12/12/4450/
変更：海外コンチネンタルカップ出場推薦基準
→JTUエリート強化指定選手または、JTU記録会・新基準◎級以上選手
期間：2020年12月1日から適用（予定）

[３]変更理由
エリート強化指定選手・認定は、大会成績を重要視していく。

補足説明（2）

2) 移行期間/20年日本選手権・年代別選手権への取り扱い



2020年10月開催の日本選手権･年代別日本選手権への出場にかかる記録測定は旧制度での実施を認める。

補足説明（3）

3) 旧制度（学年）から新制度（年代別）への変更に伴う補足

・10月－12月開催の記録会には翌年末の年齢区分での出場とする。

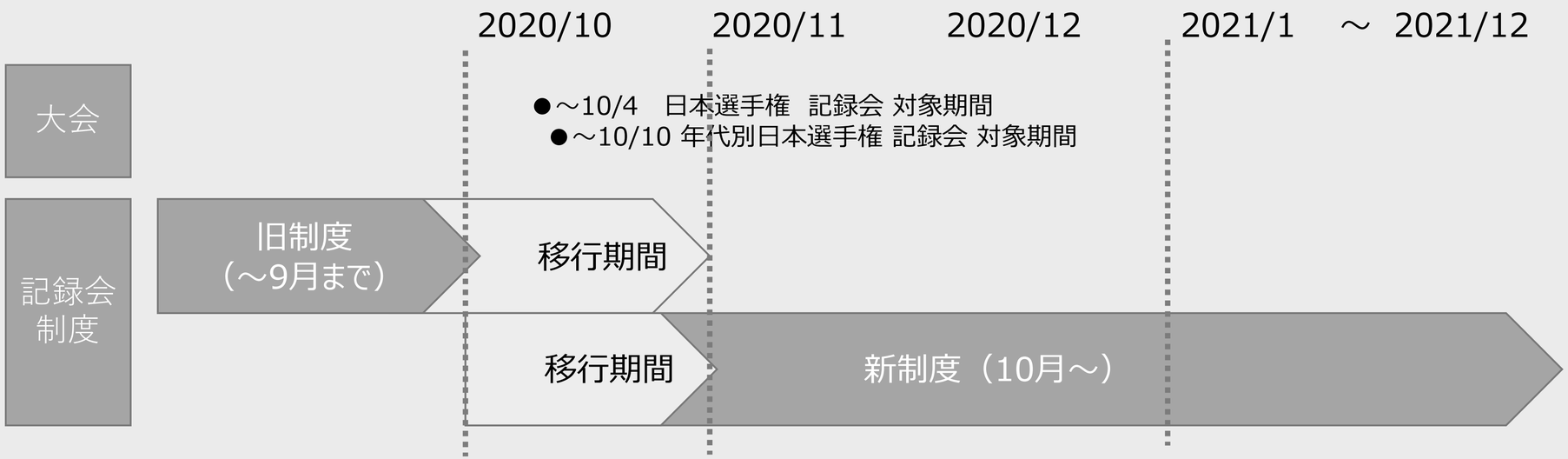
補足説明（4）

4)厚底シューズの取り扱い

1）トライアスロン大会関連：ITU/JTU競技規則に則る（シューズに関する規制はなし）

2）2019-2020 JTU認定記録会（旧基準での開催）：
→規定なし。＊日本選手権・年代別選手権への認定記録会・個別記録会

3）2020-2021 JTU認定記録会（新基準での開催）
→IAAF／WAの規定に準ずる。



＊WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改定内容の競技関係者への周知
https://www.jaaf.or.jp/news/article/13959/

補足説明（5）

5) JTU認定記録会（パラ部門開催依頼）

宛先：JTU加盟団体 <回覧>理事、社員、関係各位
発信（2019/10/28）：JTU事務局 <ウェブJTUマガジン掲出>

パラトライアスロンの普及・強化を目的としたJTU認定記録会にパラトライアスロン部門の開催拡大の方針※１）を2018年1月26日にご案内いたしました。全国での開催報告や検討相談も増えてきていることから、現行のJTU認定記録会開催マニュアルに、パラトライアスロンに関する記述を統合いたしました。
また、過去のパラトライアスリートの認定記録会での記録と、強化現場での意見を考慮しパラ部門のランの計測距離を変更します。
さらに、目安記録に関する情報も昨今のレース結果を考慮し、更新しましたので、あわせてご確認ください。

＊JTU認定記録会開催マニュアル
http://www.jtu.or.jp/kyouka/2019/pdf/19kirokukai-manual.pdf

＜変更箇所＞
［８］１－３）
・現行：スイム：２００ｍ（5分以内に完泳）、ラン１０００ｍ（6分以内に完走）
・変更：スイム：２００ｍ（5分以内に完泳）、ラン１５００ｍ（10分以内に完走／PTWCの日常車いす使用選手は１０００ｍ）

＊JTU パラトライアスロン記録会 目安記録（更新）
http://www.jtu.or.jp/kyouka/2019/pdf/19para-kiroku.pdf

※１）パラトライアスロン記録会(開催検討依頼）＊配信日：2018年01月26日（金）
http://www.jtu.or.jp/news/2018/180126-1.html